



鹿児島大学法文学部人文学科

心理学コース紹介

他者に寄り添い地域の「心の健康」を支える人材と 心理学を生かしてビジネス分野で活躍できる人材の育成

心理学コースでは、心理学の基礎から応用まで、幅広くかつ専門的に学びます。人間の心と行動を科学的に理解するための基礎的知識を身につけ、そこからさらに心の健康に関する実践的技能や消費者心理などの実用的技能を修得するカリキュラムが用意されています。人間の心と行動への深い理解に基づき、地域の様々な心理的問題の解決に貢献できる人材と、産業やビジネスに心理学的側面から貢献できる人材の育成を目指します。また、公認心理師受験資格を得られる教育体制・カリキュラムの準備を進めています。

科学的思考力の育成

「心理学研究法」や「心理統計法」などの基礎科目によって、人間の心と行動を科学的 / 客観的に分析・理解する能力を育成します。このような科学的思考力は、全ての心理学分野の基礎になるだけでなく、実社会の複雑な問題を理解し、解決策を導く際に役立ちます。

2つの履修モデル

カウンセリングから脳科学まで、幅広い内容の心理学を学習することによって多角的に心理的問題にアプローチする能力を養います。また、「コミュニティ心理支援」と「産業心理支援」の2つの履修モデルにより、それぞれの現場に特化した知識・技能の獲得が可能になります。

現場で活きる知識・技能

文系総合学部の特徴を生かし、社会制度や経済状況など複雑な要因が絡みあう心理的諸問題を解決するための幅広い視野の獲得を目指します。また、実際の現場での実習科目によって、心理学の知識を適切に役立てるための実践的判断力とコミュニケーション力を養成します。

1年次



学びの基礎を築き、心理学を概観する
初年次教育により学びの基礎を築き、基礎科目により心理学への導入を行います。

2年次



幅広い心理学の知識・技能を修得する
様々な心理学領域について学ぶとともに、心理学の基礎技能を修得します。

3年次



2つの履修モデルで実践力を高める
現場の課題を学び、実際の現場で活動することにより、実践力を高めます。

4年次



学びを統合して卒業論文を完成させる
興味関心に基づき深く学び、学んだことを活かして卒業論文を完成させます。

心理学コースでは、自らの興味関心や将来のキャリア計画に基づいて「コミュニティ心理支援」と「産業心理支援」のどちらかの履修モデルを選択します。また、両方の履修モデルの単位を修得することも可能です。

学年と科目履修モデル

基礎領域

心理学概論、心理統計法、全学共通教育

コミュニティ心理支援

生涯発達心理学
コミュニティ援助論
心理査定学
臨床心理学
心理療法演習
コミュニティ心理支援実習
など

心理学共通

心理学研究法
心理学実験実習
心理アセスメント実習
比較心理学
認知心理学
神経科学
など

産業心理支援

社会心理学
消費者心理学
説得・交渉心理学
産業・組織心理学
多変量データ解析演習
産業心理支援実習
など

地域の諸問題への心理的サポート
など、地域の「心の健康」を担う
知識と技能を養う

幅広い専門知識と科学的分析力、プレゼンスキルを習得する

消費者心理に基づいた戦略立案、
円滑な組織づくりなど、地域産業に貢献できる技能を養う

卒業論文

身につく能力

心の科学的理解に基づく実践的心理支援技能とコミュニケーション能力

授与する学位

取得できる資格

学士（文学）

中学校教諭一種（国語・英語・社会）、高等学校教諭一種（国語・英語・地理歴史・公民）、学芸員、認定心理士、公認心理師（受験資格）

主な就職先

心理職公務員、病院・福祉施設等の心理士、民間企業（営業、接客、企画等）、教員など